

基本計画書

基		本				計		画		
事項		記入欄							備考	
計画の区分		研究科の専攻に係る課程の変更								
フリガナ設置者		コリツカ`イ`クホジ`ン カガ`ワカ`イ`ク 国立大学法人 香川大学								
フリガナ大学の名称		カガ`ワカ`イ`クダ`イ`クイン 香川大学大学院 (Graduate School, Kagawa University)								
大学本部の位置		香川県高松市幸町1番1号								
大学の目的		世界水準の教育研究活動により、創造的で人間性豊かな専門職業人・研究者を養成し、地域社会をリードするとともに共生社会の実現に貢献する。								
新設研究科等の目的		・地域の心理的支援の現場における課題を包括的に把握し、高い倫理観・社会的責任感を持ち、多職種と連携・協働できる専門的実践力と構想力に優れた研究者を育成する。 ・研究力及び指導力を伸長することにより、保健・医療・福祉・教育、司法・犯罪、産業・労働などの現場でリーダー、指導者として活動しつつ研究を推進できる高度専門職業人を養成する。								
新設研究科等の概要	新設研究科等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位	学位の分野	開設時期及び開設年次	所在地	【基礎となる学部等】 医学系研究科臨床心理学専攻（博士前期課程） 医学部臨床心理学科 14条特例の実施
	医学系研究科臨床心理学専攻（博士後期課程）	年	人	年次人	人	博士（臨床心理学） (Doctor of Philosophy in Clinical Psychology)	文学関係	年月 第 年次 令和8年4月 第1年次	香川県 木田郡三木町池戸1750番地1	
	計	3	2	0	6	6				
同一設置者内における変更状況（定員の移行、名称の変更等）		令和8年4月名称変更予定 医学系研究科 臨床心理学専攻（修士課程）→臨床心理学専攻（博士前期課程）								
教育課程	新設研究科等の名称	開設する授業科目の総数					修了要件単位数			
		講義	演習	実験・実習	計					
	医学系研究科臨床心理学専攻（博士後期課程）	2科目	5科目	0科目	7科目	15単位				
研究科等の名称		専任教員					助手	専任教員以外の教員（助手を除く）		
		教授	准教授	講師	助教	計				
新設分	医学系研究科 臨床心理学専攻（博士後期課程）	4人 (4)	5人 (5)	1人 (1)	0人 (0)	10人 (10)	0人 (0)	0人 (0)		
	計	4人 (4)	5人 (5)	1人 (1)	0人 (0)	10人 (10)	0人 (0)	0人 (0)		
既	創発科学研究科									
	創発科学専攻（博士前期課程）		108 (108)	80 (80)	8 (8)	5 (5)	201 (201)	0 (0)	21 (21)	
	創発科学専攻（博士後期課程）		79 (78)	30 (30)	7 (7)	5 (5)	121 (120)	0 (0)	0 (0)	
	医学系研究科									
	医学専攻（博士課程）		43 (43)	31 (31)	8 (8)	0 (0)	82 (82)	0 (0)	0 (0)	
	看護学専攻（博士前期課程）		10 (10)	5 (5)	2 (2)	0 (0)	17 (17)	0 (0)	0 (0)	
	看護学専攻（博士後期課程）		10 (10)	4 (4)	2 (2)	0 (0)	16 (16)	0 (0)	0 (0)	
	臨床心理学専攻（博士前期課程）		5 (5)	5 (5)	1 (1)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	2 (2)	
	農学研究科 応用生物・希少糖科学専攻 （修士課程）		32 (32)	13 (13)	0 (0)	3 (3)	48 (48)	0 (0)	0 (0)	
	教育学研究科 高度教職実践専攻（専門職学位課程）		19 (19)	20 (20)	2 (2)	0 (0)	41 (41)	0 (0)	48 (48)	
	地域マネジメント研究科 地域マネジメント専攻 （専門職学位課程）		8 (8)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	8 (8)	
	図書館		0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	

設	四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (0)
	国際希少糖研究教育機構	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (6)
	大学教育基盤センター	3 (3)	3 (4)	1 (1)	0 (0)	7 (8)	0 (0)	0 (0)
	アドミッションセンター	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (0)
	学生支援センター	0 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (2)	0 (0)	0 (0)
	キャリア支援センター	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	リカリススキル教学センター	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	情報化推進統合拠点	2 (2)	2 (2)	0 (0)	2 (2)	6 (6)	0 (0)	0 (0)
	地域人材共創センター	0 (0)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)
	研究基盤センター	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (3)
	微細構造デバイス統合研究センター	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	瀬戸内圏研究センター	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)
	バイオインフォマティクス解析センター	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	産学連携・知的財産センター	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)
	インターナショナルオフィス	0 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)
	保健管理センター	0 (1)	0 (0)	1 (2)	0 (0)	1 (3)	0 (0)	0 (0)
	計	320 (325)	199 (201)	34 (35)	15 (15)	568 (576)	0 (0)	88 (89)
	合 計	324 (329)	204 (206)	35 (36)	15 (15)	578 (586)	0 (0)	88 (89)
分	職 種	専 属			その他		計	
	事 務 職 員	311 (311)			343 (343)		654 (654)	
	技 術 職 員	956 (956)			320 (320)		1,276 (1,276)	
	図 書 館 職 員	15 (15)			0 (0)		15 (15)	
	そ の 他 の 職 員	12 (15)			197 (197)		209 (212)	
	指 導 補 助 者	1 (1)			0 (0)		1 (1)	
	計	1,295 (1,298)			860 (860)		2,155 (2,158)	

校 地 等	区 分		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用		計		校舎敷地の内、 10,148㎡を香川 県より借用（毎 年更新）		
	校 舎 敷 地		241,156㎡	0㎡	0㎡		241,156㎡				
	そ の 他		710,185㎡	0㎡	0㎡		710,185㎡				
	合 計		951,341㎡	0㎡	0㎡		951,341㎡				
校 舎			専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用		計		大学全体		
			170,535㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)		170,535㎡ (0㎡)				
講義室等・新設研究科等 の専任教員研究室			講義室	実験・実習室	演習室		新設研究科等の 専任教員研究室		大学全体		
			99室	644室	87室		10室				
図 書 ・ 設 備	新設研究科等の名称		図書 〔うち外国書〕		学術雑誌 〔うち外国書〕		機械・器具 点	標本 点	大学全体		
			冊	電子図書 〔うち外国書〕						種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕
	医学系研究科臨床心 理学専攻（博士後期 課程）		853,831〔259,189〕 (853,831〔259,189〕)	12,522〔786〕 (12,522〔786〕)	22,930〔6,505〕 (22,930〔6,505〕)	2,735〔2,681〕 (2,735〔2,681〕)	0 (0)	1,320 (1,320)			
	計		853,831〔259,189〕 (853,831〔259,189〕)	12,522〔786〕 (12,522〔786〕)	22,930〔6,505〕 (22,930〔6,505〕)	2,735〔2,681〕 (2,735〔2,681〕)	0 (0)	1,320 (1,320)			
経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経費 の見 積り	区 分		開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	国費による	
		教員1人当たり研究費等			－	－	－	－	－		
		共同研究費等			－	－	－	－	－		
		図書購入費		－	－	－	－	－	－		
		設備購入費		－	－	－	－	－	－		
	学生1人当たり 納付金			第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次			
			－	－	－	－	－				
学生納付金以外の維持方法の概要			－								
大 学 等 の 名 称	香川大学										平成30年より学 生募集停止
	学 部 等 の 名 称		修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	収 容 定 員 充 足 率	開設 年度	所 在 地	
	教育学部		年	人	年次 人	人	学士（教育学）	倍			
	学校教育教員養成課程		4	160	－	640		1.11 ≪1.08≫ 1.11 ≪1.08≫	平成15年度	香川県高松市幸町1 番1号	
	法学部 （昼夜開講制）						学士（法学）	1.05 ≪1.03≫			
	法学科（昼）		4	150	3年次 10	620		1.07 ≪1.05≫	平成15年度	香川県高松市幸町2 番1号	
	法学科（夜）		4	10	－	40		0.67	平成15年度		
	経済学部 （昼夜開講制）						学士（経済学）	1.06 ≪1.02≫			
	経済学科（昼）		4	240	3年次 20	960		1.07 ≪1.03≫	平成15年度	香川県高松市幸町2 番1号	
	経済学科（夜）		4	10	－	40		0.80	平成15年度		
	経営システム学科 （昼）		4	－	－	－			平成15年度		
	医学部							1.03 ≪1.01≫			
	医学科		6	106	2年次 5	676	学士（医学）	1.02 ≪0.99≫	平成15年度	香川県木田郡三木町 大字池戸1750番地1	
	看護学科		4	60	－	240	学士（看護学）	1.05 ≪1.03≫	平成15年度		
	臨床心理学科		4	20	－	80	学士（臨床心理 学）	1.08 ≪1.07≫	平成15年度		

既設大学等の状況	創造工学部					学士（工学）	1. 08 《1. 03》			
	創造工学科	4	330	3年次 20	1, 360		1. 08 《1. 03》	平成30 年度	香川県高松市林町 2217番地20	
	工学部					学士（工学）	—			
	安全システム建設工学科	4	—	—	—		—	平成15年度		平成30年より学 生募集停止
	電子・情報工学科	4	—	—	—		—			平成30年より学 生募集停止
	知能機械システム工学科	4	—	—	—		—			平成30年より学 生募集停止
	農学部					学士（農学）	1. 07 《1. 04》			
	応用生物科学科	4	150	—	600		1. 07 《1. 04》	平成18年度	香川県木田郡三木町 大字池戸2393番地	
	創発科学研究科						1. 13			
	（博士前期課程）									
	創発科学専攻	2	130	—	260	修士 （教育学） （法学） （経済学） （工学） （危機管理学） （学術）	1. 14	令和4年度	香川県高松市幸町1 番1号及び2番1号 香川県高松市林町 2217番地20	
	（博士後期課程）									
	創発科学専攻	3	22	—	44	博士 （学術） （工学） （危機管理学）	1. 00	令和6年度	香川県高松市幸町1 番1号及び2番1号 香川県高松市林町 2217番地20	
	法学研究科									
	（修士課程）									
	法律学専攻	2	—	—	—	修士（法学）	—	平成15年度	香川県高松市幸町2 番1号	令和4年度より 学生募集停止
	経済学研究科									
	（修士課程）									
	経済学専攻	2	—	—	—	修士（経済学）	—	平成15年度	香川県高松市幸町2 番1号	令和4年度より 学生募集停止
	工学研究科									
	（博士後期課程）									
	安全システム建設工学専攻	3	—	—	—	博士（工学）	—	平成16年度	香川県高松市林町 2217番地20	令和6年度より 学生募集停止
	信頼性情報システム工学専攻	3	—	—	—		—	平成16年度		令和6年度より 学生募集停止
	知能機械システム工学専攻	3	—	—	—		—	平成16年度		令和6年度より 学生募集停止
	材料創造工学専攻	3	—	—	—		—	平成16年度		令和6年度より 学生募集停止

医学系研究科	(修士課程)						1.04			令和8年4月名称変更届出（予定）
	臨床心理学専攻	2	13	—	23	修士（臨床心理学）	1.04	令和2年度	香川県木田郡三木町大字池戸1750番地1	
	(博士前期課程)						1.00			
	看護学専攻	2	16	—	32	修士（看護学）	1.00	平成15年度		
	(博士課程)						1.35			
	医学専攻	4	30	—	120	博士（医学）	1.35	平成28年度		
	機能構築医学専攻	4	—	—	—	—	—	平成15年度		
	分子情報制御医学専攻	4	—	—	—	—	—	平成15年度		
	(博士後期課程)									
	看護学専攻	2	3	—	6	博士（看護学）	1.33	令和4年度		
	農学研究科						1.04			
	(修士課程)									
応用生物・希少糖科学専攻	2	60	—	120	修士（農学）	1.04	平成30年度	香川県木田郡三木町大字池戸2393番地	平成28年度より学生募集停止 平成28年度より学生募集停止	
教育学研究科						0.67				
(専門職学位課程)										
高度教職実践専攻	2	20	—	40	教職修士（専門職）	0.67	令和2年度			
地域マネジメント研究科						0.95				
(専門職学位課程)										
地域マネジメント専攻	2	30	—	60	経営修士（専門職）	0.95	平成16年度	香川県高松市幸町2番1号		

附属施設の概要	名称：附属特別支援学校 目的：知的障害者に対して小学校、中学校及び高等学校に準ずる教育を行い、あわせてその能力に応じて社会的自立に必要な知識・技能を授けることを目的とするとともに、教育学部と一体となって、教育の理論及び実際に関する科学的研究並びにその実証を行うことを目的とする。 所在地：香川県坂出市府中町綾坂889番地 設置年月：昭和50年4月 規模等：土地10,804.34㎡，建物3,501.46㎡
	名称：附属幼稚園 目的：幼児を保育し、適当な環境を与えて、その心身の発達を助長するとともに、学部・大学院等における研究に協力し、及び学部の計画に従い学生の教育実地研究実施にあたることを目的とする。 所在地：香川県坂出市文京町1丁目9番4号 設置年月：昭和24年5月 規模等：土地1,808.36㎡，建物768.58㎡
	名称：附属幼稚園高松園舎 目的：幼児を保育し、適当な環境を与えて、その心身の発達を助長するとともに、学部・大学院等における研究に協力し、及び学部の計画に従い学生の教育実地研究実施にあたることを目的とする。 所在地：香川県高松市番町5丁目1番55号 設置年月：昭和51年4月 規模等：土地（※附属高松小学校団地内），建物431.80㎡
	名称：附属教職支援開発センター 目的：実践的指導力の向上及び教職支援体制の充実のため、学部と附属学校園、香川県教育委員会等地域社会の教育関係諸機関と連携・協働して、実地教育、教職支援及び教育開発の推進的役割を果たすことを目的とする。 所在地：香川県高松市幸町1番1号 設置年月：平成27年4月 規模等：土地（※幸町団地内），建物539.09㎡
	名称：特別支援教室「すばる」 目的：①発達障害児（特別な教育的支援を必要とする子ども）の保護者や担任に対する相談と指導助言、②発達障害児への個に応じた指導・支援、③保護者や教員、各学校の特別支援教育コーディネーターへの研修、④地域における特別支援教育の推進方策に関する研究など、これらの事業を通じて地域における特別支援教育の充実に寄与することを目的とする。 所在地：香川県坂出市青葉町2番7号 設置年月：平成15年4月 規模等：土地2,817.00㎡，建物1,103.78㎡
	名称：香川大学瀬戸内圏研究センター庵治マリンステーション 目的：瀬戸内圏研究の推進を行うとともに、学生の実験、実習指導を行うことを目的とする。 所在地：香川県高松市庵治町鎌野4511番地15 設置年月：平成21年4月 規模等：土地1,355.38㎡，建物435.00㎡
	名称：香川大学研究基盤センター R I 実験施設 目的：放射性同位元素による実験・研究・教育を行うことを目的とする。 所在地：香川県木田郡三木町池戸1750番地1 設置年月：平成6年2月 規模等：土地（※三木町医学部団地内），建物423.90㎡
	名称：香川大学研究基盤センター 動物実験施設 目的：実験動物の飼育管理、系統維持等動物実験に関する研究支援を行う。 所在地：香川県木田郡三木町池戸1750番地1 設置年月：昭和61年3月 規模等：土地（※三木町医学部団地内），建物2,116.58㎡
	名称：香川大学研究基盤センター 遺伝子実験施設 目的：ゲノム情報科学、組換えDNA実験、その他の遺伝子実験に関する研究及び教育を行う。 所在地：香川県木田郡三木町池戸2393番地 設置年月：平成13年3月 規模等：土地（※三木町農学部団地内），建物1,513.20㎡
	名称：香川大学国際希少糖研究教育機構希少糖生産ステーション 目的：生産方法、生理機能、用途などの研究がほとんど進んでいない「希少糖」に関する独自の研究を発展させるとともに、外部機関との共同研究を推進することにより、地域の科学技術の発展と産業の振興に寄与し、希少糖に関する情報の収集・発信及び教育研究の充実を目的とする。 所在地：香川県木田郡三木町池戸2393番地 設置年月：平成15年10月 規模等：土地（※三木町農学部団地内），建物300.79㎡

名称：香川大学図書館
目的：学部・研究科が集めた膨大な量の学術資料や研究成果を地域の生涯学習資料として公開することを目的とする。
所在地：香川県高松市幸町1番1号
設置年月：昭和45年3月
規模等：土地（※幸町団地内），建物7,301.09㎡

名称：香川大学博物館
目的：香川大学の教育・研究において蓄積された標本、資料、発明品などの知的財産を収集、保管、展示し、地域の自然や文化に関して交流を広げ、香川大学と地域との連携を深めることを目的とする。
所在地：香川県高松市幸町1番1号
設置年月：平成20年3月
規模等：土地（※幸町団地内），建物245.00㎡

	名称：香川大学情報化推進統合拠点 目的：学内情報基盤担当組織の役割を担うと共に、先進的な教育・研究拠点として大学と地域社会に貢献することを目的とする。 所在地：香川県高松市幸町2番1号 設置年月：昭和49年3月 規模等：土地（※幸町団地内），建物958.46㎡	
	名称：香川大学保健管理センター 目的：学生及び教職員の心身の健康増進や健康管理を目的とする。 所在地：香川県高松市幸町2番1号 設置年月：昭和43年3月 規模等：土地（※幸町団地内），建物399.19㎡	
	名称：香川大学医学部附属病院 目的：良質な医療の提供、医学教育・研究の推進 所在地：香川県木田郡三木町池戸1750番地1 設置年月：昭和58年4月 規模等：土地（※三木町医学部団地内），建物71,014.23㎡	
	名称：香川大学農学部附属農場 目的：学生への農場実習教育と教職員の研究及び栽培された作物の市場での販売等経営を行うことを目的としている。 所在地：香川県さぬき市昭和字谷乙300番地2 設置年月：昭和44年3月 規模等：土地170,643.66㎡，建物6,522.24㎡	
	名称：イノベーションデザイン研究所 目的：大型研究プロジェクトを企画・提案し、学内外の研究者からなる分野横断的なプロジェクトチームの編成、研究の進捗管理、研究成果の知財管理等を一体的にマネジメントする。 所在地：高松市番町4丁目8番27号 設置年月：令和4年4月 規模等：土地 616.47㎡，建物 590.71㎡	
	名称：芸術未来研究場せとうち 目的：東京藝術大学と連携し、アートと科学技術による「心の豊かさ」を根幹としたイノベーション創出と地域に根差した課題解決の広域展開により、瀬戸内の海洋・島嶼部・沿岸部の様々な課題の解決に取り組むことを目的としている。 所在地：高松市庵治町字高砂4511番15 設置年月：令和6年7月 規模等：土地（※庵治町高砂団地内），建物 511.15㎡	

香川大学 設置申請に関わる組織の移行表

令和7年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	令和8年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
香川大学				香川大学				
教育学部		3年次		教育学部		3年次		
学校教育教員養成課程	160	-	640	学校教育教員養成課程	160	-	640	
法学部		3年次		法学部		3年次		
法学科(昼間コース)	150	10	620	法学科(昼間コース)	150	10	620	
(夜間主コース)	10	-	40	(夜間主コース)	10	-	40	
経済学部		3年次		経済学部		3年次		
経済学科(昼間コース)	240	20	1,000	経済学科(昼間コース)	240	20	1,000	
(夜間主コース)	10	-	40	(夜間主コース)	10	-	40	
医学部		2年次		医学部		2年次		
医学科	106	5	676	医学科	95	5	662	入学定員変更(R7・106→R8・95)
看護学科	60	-	240	看護学科	60	-	240	
臨床心理学科	20	-	80	臨床心理学科	20	-	80	
創造工学部		3年次		創造工学部		3年次		
創造工学科	330	20	1,360	創造工学科	330	20	1,360	
農学部		3年次		農学部		3年次		
応用生物科学科	150	-	600	応用生物科学科	150	-	600	
計	1,236	5 3年次 50	5,296	計	1,225	5 3年次 50	5,282	
香川大学大学院				香川大学大学院				
創発科学研究科				創発科学研究科				
創発科学専攻(M)	145	-	290	創発科学専攻(M)	145	-	290	
創発科学専攻(D)	22	-	66	創発科学専攻(D)	22	-	66	
医学系研究科				医学系研究科				
臨床心理学専攻(M)	13	-	26	臨床心理学専攻(M)	13	-	26	
看護学専攻(M)	16	-	32	看護学専攻(M)	16	-	32	
医学専攻(4年制D)	30	-	120	医学専攻(4年制D)	30	-	120	
看護学専攻(D)	2	-	6	看護学専攻(D)	2	-	6	
				臨床心理学専攻(D)	2	-	6	課程変更(意見伺い)
農学研究科				農学研究科				
応用生物・希少糖科学専攻(M)	60	-	120	応用生物・希少糖科学専攻(M)	60	-	120	
教育学研究科				教育学研究科				
高度教職実践専攻(P)	20	-	40	高度教職実践専攻(P)	20	-	40	
地域マネジメント研究科				地域マネジメント研究科				
地域マネジメント専攻(P)	30	-	60	地域マネジメント専攻(P)	30	-	60	
計	338		760	計	340		766	

別記様式第2号（その2の1）

教 育 課 程 等 の 概 要																
(医学系研究科臨床心理学専攻（博士後期課程）)																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員 (助手を除く)	
臨床研究科目	臨床心理学講究 臨床心理学プロジェクト研究 臨床心理学における倫理	1～2通 2通 1通		1	2 2		○ ○	○		4 4 1	5 5	1 1 1				共同 共同 共同
	小計（3科目）	—		—	1	4	0	—			4	5	1	0	0	
臨床実践科目	臨床心理学高度実践Ⅰ 臨床心理学高度実践Ⅱ 臨床心理学高度実践Ⅲ	1通 2通 3通		2 2 2				○ ○ ○		4 4 4	5 5 5	1 1 1				共同 共同 共同
	小計（3科目）	—		—	6	0	0	—			4	5	1	0	0	
特別研究	特別研究	1～3通		6				○		4	5	0				共同
	小計（1科目）	—		—	6	0	0	—			4	5	0	0	0	
(研究指導)	(研究指導)	—		—	—	—				4	5	0				共同
	小計（—科目）	—		—	0	0	0	—			4	5	0	0	0	
合計（ 7 科目）		—	—	13	4	0	—			4	5	1	0	0	0	
学位又は称号		博士（臨床心理学）			学位又は学科の分野				文学関係							
卒 業 ・ 修 了 要 件 及 び 履 修 方 法									授業期間等							
修了に必要な単位数を15単位以上とし、臨床研究科目から必修1単位、選択必修2単位以上、臨床実践科目から必修6単位、特別研究から必修6単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文の学位論文審査（論文審査及び最終試験）に合格すること。									1 学年の学期区分				2 学期			
									1 学期の授業期間				15 週			
									1 時限の授業の標準時間				90 分			

基礎となる学部等（医学系研究科臨床心理学専攻（博士前期課程））

教 育 課 程 等 の 概 要																
(医学系研究科臨床心理学専攻（博士前期課程）)																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外 の教員 (助手を除く)	
基礎科目	臨床心理学研究法特論	1通		2				○		5	5	1				共同
	臨床心理学特論Ⅰ	1前			2		○					1				オムニバス
	臨床心理学特論Ⅱ	1後			2		○			1	1					オムニバス
	心理援助者のための職業倫理と研究・生命倫理	1通		1			○			1					2	オムニバス・共同(一部)
	心理援助職のための応用医学特論	1前		1			○				1				8	オムニバス・共同(一部)
	心理援助職のための多職種連携	1前		1			○			1	2				2	オムニバス・共同(一部)
	小計(3科目)	—	—	5	4	0	—			5	5	1	0	0	11	
専門科目	臨床心理面接特論Ⅰ(心理支援に関する理論と実践)	1前		2			○			1	1					オムニバス
	臨床心理面接特論Ⅱ	1後			2		○			1						共同
	臨床心理査定演習Ⅰ(心理的アセスメントに関する理論と実践)	1前		2				○		1	2					共同
	臨床心理査定演習Ⅱ	1後			2			○		1						共同
	臨床心理基礎実習	1通		2					○	3	2	1				共同
	臨床心理実習Ⅰ(心理実践実習Ⅲ(心理臨床事例検討実習Ⅱ))	2通		1					○	2	3	1				共同
	臨床心理実習Ⅱ	2通			1				○	3	5	1				共同
	心理学研究法特論	1前			2		○				1				1	集中・オムニバス共同(一部)
	教育臨床心理学特論(教育分野に関する理論と支援の展開)	1後		2			○			2	1					オムニバス
	発達臨床心理学特論	1前			2		○			1						
	家族・集団臨床心理学特論(家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践)	1後		2			○				1					オムニバス
	産業・労働心理学特論(産業・労働分野に関する理論と支援の展開)	2前		2			○			2	1					集中・オムニバス共同(一部)
	犯罪心理学特論(司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開)	2休		2			○				1				1	集中・オムニバス共同(一部)
	福祉心理学特論(福祉分野に関する理論と支援の展開)	2休		2			○			1					1	集中・オムニバス共同(一部)
	精神医療における心理支援(保健医療分野に関する理論と支援の展開)	1前		2			○			1						
	心身医学と心理支援(保健医療分野に関する理論と支援の展開)	1後		2			○			1						
	面接技法演習	1後			2				○	3	5	1				共同
	力動的心理療法特論	1後			2			○		1						オムニバス
	心の健康教育に関する理論と実践	2後		2			○				2					共同
	心理実践実習Ⅰ(ケースフォーミュレーション実習)	1・2通		1						○	2	3	1			共同
	心理実践実習Ⅱ(心理臨床事例検討実習Ⅰ)	1通		1						○	2	3	1			共同
	心理実践実習Ⅳ(心理臨床ケース実習)	1・2通		2						○	5	5	1			共同
	心理実践実習A(地域医療実習)	1後		1						○	4	2				共同
	心理実践実習B(福祉・教育実習)	1後		2						○	3	3	1			共同
	心理実践実習C(精神・神経領域病院実習)	2通		1						○	4	1	1		1	共同
	心理実践実習D(身体領域病院実習)	2通		1						○	3	3			1	3
	小計(3科目)	—	—	32	13	0	—			5	5	1	0	1	7	

研究 科 目	課題研究	2通		4					○		5	5	1				共同
	小計（1科目）	—	—	4	0	0		—		5	5	1	0	0	16		
	合計（ 7 科目）	—	—	41	17	0		—									
学位又は称号		修士（臨床心理学）			学位又は学科の分野				文学関係、医学関係								
卒 業 ・ 修 了 要 件 及 び 履 修 方 法									授業期間等								
次の区分により41単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けたうえで、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。 i）基礎科目 必修4科目5単位以上 ii）専門科目 必修18科目32単位以上 iii）研究科目 4単位									1 学年の学期区分			2 学期					
									1 学期の授業期間			15 週					
									1 時限の授業の標準時間			90 分					

教 育 課 程 等 の 概 要																
(医学部臨床心理学科)																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外 (助手を除く)	
ライフデザイン	想像力の教室	1・2・3・4	○		1		○			0	0	0	0	0	1	
	地方で生きるということを考える	1・2・3・4	○		1		○			0	0	0	0	0	1	
	ライフプランニングから見た金融	1・2・3・4	○		1		○			0	0	0	0	0	1	
	社会人になるための基礎を学ぶ	1・2・3・4	○		1		○			0	0	0	0	0	1	
	ワークライフバランスとキャリアデザイン	1・2・3・4	○		1		○			2	0	0	0	0	0	
	地域で活躍する職業人に学ぶA	1・2・3・4	○		1		○			0	0	0	0	0	1	
	地域で活躍する職業人に学ぶB	1・2・3・4	○		1		○			0	0	0	0	0	1	
	キャリアデザインと自己理解	1・2・3・4	○		1		○			0	0	0	0	0	1	
	キャリアデザインと対人関係	1・2・3・4	○		1		○			0	0	0	0	0	1	
	私たち（主権者）と公共・代表	1・2・3・4	○		1		○			2	0	0	0	0	0	
	多様なライフ・キャリアを考える－男女共同参画の視点から	1・2・3・4	○		1		○			2	0	0	0	0	1	
	D（ダイバーシティ）&I（インクルージョン）入門	1・2・3・4	○		1		○			2	2	0	0	0	4	
	身近な生活における支援を考える	1・2・3・4	○		1		○			0	0	0	0	0	1	
	人生100年時代の学びと仕事を考える	1・2・3・4	○		1		○			0	0	0	0	0	1	
	現代社会の問題について道徳的な視点から考える	1・2・3・4	○		1		○			1	1	0	0	0	0	
	グローバルマインドセットと働き方	1・2・3・4	○		1		○			0	0	0	0	0	1	
	「異」と生きるための異文化間コミュニケーション・トレーニング	1・2・3・4	○		1		○			0	0	0	0	0	1	
	自律と自立を考える	1・2・3・4	○		1		○			0	0	0	0	0	1	
	地域社会におけるSDGs達成への取り組み	1・2・3・4	○		1		○			0	0	0	0	0	2	
小計(19科目)		—		0	19	0	—			9	3	0	0	0	20	0
健康・スポーツ	健康・スポーツコミュニケーションⅠ	1・2・3・4	○	1					○	1	0	0	0	0	2	
	健康・スポーツコミュニケーションⅡ	1・2・3・4	○	1					○	1	0	0	0	0	2	
	小計(2科目)	—		2	0	0	—			2	0	0	0	0	4	0
大学入門	大学入門ゼミ	1・2・3・4	○	2			○	○		1	0	0	0	0	0	
	小計(1科目)	—		2	0	0	—			1	0	0	0	0	0	
情報リテラシー	情報リテラシーA	1・2・3・4	○	1			○	○		10	7	2	0	0	0	
	情報リテラシーB	1・2・3・4	○	1			○	○		1	0	0	0	0	1	
	小計(2科目)	—		2	0	0	—			11	7	2	0	0	1	
学問への扉	メディアとなるもの	1・2・3・4	○		1		○			0	0	1	0	0	2	
	本との出会いで広がる世界	1・2・3・4	○		1		○			0	0	0	0	0	1	
	やってみる科学	1・2・3・4	○		1		○			6	1	0	0	0	0	
	教育の“これまで”と“これから”を考える	1・2・3・4	○		1			○		0	1	1	0	0	0	
	デザインのすすめ	1・2・3・4	○		1		○			2	2	1	0	0	0	
	自然科学へのいざない	1・2・3・4	○		1		○			2	1	1	0	0	0	
	越境する学問	1・2・3・4	○		1		○			8	2	0	0	0	4	
	大学的香川ガイド	1・2・3・4	○		1		○			3	0	0	0	0	0	
	世界の言語と文化	1・2・3・4	○		1		○			4	0	0	0	0	3	
	SDGs入門	1・2・3・4	○		1		○			2	2	0	0	0	0	
	社会的弱者の権利を考える	1・2・3・4	○		1		○			1	0	0	0	0	0	
	国境を越えて健康を考える	1・2・3・4	○		1		○			2	1	0	0	0	0	
小計(12科目)		—		0	12	0	—			30	10	4	0	0	10	

主 題 科 目	倒産法入門	1・2・3・4	○		1		○		0	1	0	0	0	0
	名画を読む-美術史入門-	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	ハングルと朝鮮社会	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	教養としての書道実技	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	臨床心理学入門	1・2・3・4	○		1		○		5	3	0	0	0	0
	現代の美術表現	1・2・3・4	○		1		○		0	1	0	0	0	0
	特別支援教育とは ー誰一人取り残さない社会のためにー	1・2・3・4	○		1		○		2	0	0	0	0	0
	株式・債券の仕組み	1・2・3・4	○		1		○		0	1	0	0	0	0
	市場と感情の科学	1・2・3・4	○		1		○		0	1	0	0	0	0
	プロジェクトさぬき	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	2
	Leading Edge Issues in Kagawa University	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	2
	オリンピックの歴史と文化	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	損害保険を考える	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	1
	生命保険を考える	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	1
	サーバント・リーダー養成入門 I	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	2
	差別とマイノリティ	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	マイノリティのライフストーリー	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	社会デザインとマイノリティ問題	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	はじめて学ぶDRI	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	2
	日本の歴史と現代社会	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	転換期労働法・社会保障法の課題 A	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	転換期労働法・社会保障法の課題 B	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	知プラe科目 日本におけるドイツ兵捕虜 1914-1920 ー四国の収容所を中心にー	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	知プラe科目 モラエスの徳島-グローバリズムと異邦人-	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	知プラe科目 ユーラシア大陸における人と金属生産の関わり	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	知プラe科目 絵本の研究	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	知プラe科目 マンガと社会	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	心の健康と援助 ー臨床心理学の観点からー A	1・2・3・4	○		1		○		1	0	1	0	0	0
	心の健康と援助 ー臨床心理学の観点からー B	1・2・3・4	○		1		○		2	0	0	0	0	0
	「教育」と「情報/ICT」について考えよう	1・2・3・4	○		1		○		0	1	0	0	0	0
	子どもの視座から教育を考える	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	こころとからだの科学	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	筋肉の科学	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	人を動かすロジカルコミュニケーション	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	知プラe科目 大学教育を考える	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	知プラe科目 現代科学と研究倫理	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	知プラe科目 文化心理学入門	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	知プラe科目 学校とICT教育	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	ヒューマンコミュニケーション	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	コンピューターシミュレーションの現在と未来	1・2・3・4	○		1		○		0	0	1	0	0	0
	モノづくり概論	1・2・3・4	○		1		○		0	1	0	0	0	0
	知プラe科目 コンピュータと教育 その1	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	知プラe科目 コンピュータと教育 その2	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	知プラe科目 高度情報化社会の歩き方	1・2・3・4	○		1		○		2	0	0	0	0	0
	知プラe科目 地域コンテンツと知財管理 その1	1・2・3・4	○		1		○		2	0	0	0	0	1
	知プラe科目 地域コンテンツと知財管理 その2	1・2・3・4	○		1		○		2	0	0	0	0	1
	知プラe科目 飛行機はなぜ飛ぶのか	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	知プラe科目 身の回りの放射線	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	身の回りの環境問題A	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	身の回りの環境問題B	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	毒の科学	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0

全学 共通科目	AI時代の学校教育論	1・2・3・4	○		1		○		0	1	0	0	0	0
	現代短歌を堪能する——上坂あゆ美 「老人ホームで死ぬほどモテたい」	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	「ありふれた」病気の脳科学 - その 成り立ちと治療への挑戦	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	法的視点から生と死を考える	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	日本の現代経済史A	1・2・3・4	○		1		○		0	1	0	0	0	0
	若年層の疾病と健康管理A	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	若年層の疾病と健康管理B	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	少子高齢化と経済学	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	私たちの暮らしと経済学	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	心と体の健康	1・2・3・4	○		1		○		3	0	0	0	0	0
	瀬戸内海的环境と諸課題	1・2・3・4	○		1		○		3	0	0	0	0	0
	組織経営と会計	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	瀬戸内海的环境と保全	1・2・3・4	○		1		○		3	0	0	0	0	1
	会計情報の持つ意味	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	銀行と金融	1・2・3・4	○		1		○		0	1	0	0	0	0
	国際協力論A	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	くらしと金融	1・2・3・4	○		1		○		0	1	0	0	0	0
	国際協力論B	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	様々な場所に潜む数学	1・2・3・4	○		1		○		4	2	0	0	0	1
	加工食品と食生活	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	責任ある暮らしと探究	1・2・3・4	○		1		○		0	1	0	0	0	0
	実感する化学	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	知ブラe科目 初等中等教育における 情報活用能力育成	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	農業バイオテクノロジー	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	数学と数理モデル	1・2・3・4	○		1		○		5	1	1	0	0	0
	微生物バイオテクノロジーの展開	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	日常生活の中の生命科学	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	持続可能性について考えるA	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	持続可能性について考えるB	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	未来の食料生産を考える～みんなで食 べる幸せとは何か？	1・2・3・4	○		1		○		0	1	0	0	0	0
	生命科学と生物情報	1・2・3・4	○		1		○		0	1	0	0	0	0
	未来世代の水資源	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	酵素とヒトの暮らし	1・2・3・4	○		1		○		0	1	0	0	0	0
	健康と疾病	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	神経科学の基礎ー脳を知る	1・2・3・4	○		1		○		1	1	0	2	0	0
	日本の現代経済史B	1・2・3・4	○		1		○		0	1	0	0	0	0
	健康を支えるからだの仕組み	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	知ブラe科目 サイエンスリテラシー の化学	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	微生物と健康	1・2・3・4	○		1		○		1	0	1	1	0	0
	基礎から学ぶ生命科学	1・2・3・4	○		1		○		0	1	0	1	0	0
	環境と生活の化学	1・2・3・4	○		1		○		1	1	0	0	0	0
	身体の恒常性とその破綻によって生じ る疾患に対する治療	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	2	0	0
	文系学生のための人体解剖学	1・2・3・4	○		1		○		1	0	1	1	0	0
	知ブラe科目 太陽光利用型植物工場 における知能的農作物生産	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	知ブラe科目 タンパク質で生命を斬 る	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	知ブラe科目 気象学入門	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	知ブラe科目 昆虫と環境	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	知ブラe科目 人工魚礁の開発と環境 保全	1・2・3・4	○		1		○		1	0	0	0	0	0
	知ブラe科目 知の探訪	1・2・3・4	○		1		○		0	0	0	0	0	1
	小計(100科目)	—		0	100	0	—		74	24	5	7	0	41

学問基礎科目（文系科目）	論理学A	1・2・3・4	○		2		○			1	0	0	0	0	0	
	倫理学C	1・2・3・4	○		2		○			1	0	0	0	0	1	
	芸術A	1・2・3・4	○		2		○			2	0	0	0	0	0	
	心理学D	1・2・3・4	○		2		○			0	2	0	0	0	0	
	心理学H	1・2・3・4	○		2		○			0	2	0	0	0	0	
	心理学I	1・2・3・4	○		2		○			0	2	0	0	0	0	
	社会学D	1・2・3・4	○		2			○		0	0	0	0	0	1	
	教育学	1・2・3・4	○	2			○			1	0	0	0	0	0	
	歴史学B	1・2・3・4	○		2		○			1	0	0	0	0	0	
	歴史学E	1・2・3・4	○		2		○			1	0	0	0	0	1	
	言語学	1・2・3・4	○		2		○			1	0	0	0	0	1	
	法学A	1・2・3・4	○		2		○			1	0	1	0	0	0	
	経済学A	1・2・3・4	○		2		○			0	1	0	0	0	0	
	政治学A	1・2・3・4	○		2		○			0	1	0	0	0	0	
	経営学	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	書物との出会い-学問することの喜び	1・2・3・4	○		2		○			4	3	0	0	0	4	
	哲学B	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	芸術D	1・2・3・4	○		2		○			1	0	0	0	0	0	
	心理学J	1・2・3・4	○		2		○			2	0	0	0	0	0	
	社会学A	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	社会学B	1・2・3・4	○		2		○			0	1	0	0	0	0	
	文学B	1・2・3・4	○		2		○			0	1	0	0	0	0	
	法学C	1・2・3・4	○		2		○			1	0	0	0	0	0	
	小計(23科目)	—		2	44	0	—			17	13	1	0	0	11	
学問基礎科目（理系科目）	数学A	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	数学B	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	数学C	1・2・3・4	○		2		○			4	1	1	0	0	1	
	数学D	1・2・3・4	○		2		○			2	2	0	1	0	0	
	数学E	1・2・3・4	○		2		○			0	1	0	0	0	0	
	数学F	1・2・3・4	○		2		○			0	1	0	0	0	0	
	地学B	1・2・3・4	○		2		○			6	3	0	0	0	0	
	物理学A	1・2・3・4	○		2		○			3	0	1	0	0	0	
	物理学B	1・2・3・4	○		2		○			2	1	0	0	0	0	
	物理学D	1・2・3・4	○		2		○			1	0	0	0	0	0	
	化学A	1・2・3・4	○		2		○			2	0	0	0	0	0	
	化学B	1・2・3・4	○		2		○			1	1	0	0	0	0	
	化学D	1・2・3・4	○		2		○			1	0	0	0	0	0	
	生物学A	1・2・3・4	○		2		○			3	1	0	1	0	0	
	生物学B	1・2・3・4	○		2		○			2	1	0	1	0	0	
	生物学C	1・2・3・4	○	2			○			1	3	0	0	0	0	
	統計学A	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	情報科学	1・2・3・4	○		2		○			2	0	0	0	0	0	
	医学	1・2・3・4	○		2		○			1	0	0	0	0	0	
	看護学	1・2・3・4	○	2			○			2	1	1	0	0	0	
	地学P	1・2・3・4	○		2			○		3	0	0	0	0	0	
	物理学P	1・2・3・4	○		2			○		1	2	0	2	0	0	
	化学P	1・2・3・4	○		2			○		2	0	0	0	0	0	
	生物学P	1・2・3・4	○		2			○		2	1	0	0	0	0	
	自然科学基礎実験	1・2・3・4	○		2		○			7	0	0	0	0	0	
	小計(25科目)	—		4	46	0	—			48	19	3	5	0	4	

広範 教養 教育 科目	知プラe科目 大学の知の活用	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 大学生のための『安全・安心』の基礎講座	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 徳島で暮らす・徳島で働くを考える	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 数理学の世界	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 情報社会のくらし	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 デジタルものづくり入門	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 アカデミック・プレゼンテーション (PowerPoint編)	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 私たちの生活と材料	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 和算の世界	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 研究倫理	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 インタフェースデザイン概論	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 アクティブラーニング入門	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 キャリアで活かすITリテラシー	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 業務効率化のためのIT活用入門	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 NP0と大学の経営	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 ピア・サポート理論と実践	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 徳島を考える	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 消費生活入門	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 数理学の展開	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 社会科学における確率・統計入門	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 英語文学・英語学探訪	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	2	
高度 教養 教育 科目	医療と法	2	○		2		○			1	0	0	0	0	0	
	サーバント・リーダー養成入門Ⅱ	1・2・3・4	○		2			○		0	0	0	0	0	2	
	ヒューマニティーズプログラム課題研究【イ】	1・2・3・4	○		2			○		6	2	0	0	0	5	
	ヒューマニティーズプログラム課題研究【ロ】	1・2・3・4	○		2			○		6	2	0	0	0	5	
	DRIイノベーター養成プログラム課題研究	1・2・3・4	○		2			○		0	2	0	0	0	2	
	知プラe科目 インドネシアの文化と会話	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 海洋地球科学概論	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	動画で学ぶDRIスタンダード	1・2・3・4	○		2		○			1	0	0	0	0	0	
	Study Abroad	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	ギリシア語初歩Ⅰ	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	ギリシア語初歩Ⅱ	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	知プラe科目 有機化学概論 初級	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	1	
	危機管理学×数理・データサイエンス・AI教育特別プログラム課題演習	1・2・3・4	○		2			○		0	0	0	0	0	1	
	ドイツの文化と会話	1・2・3・4	○		2			○		0	0	0	0	0	1	
小計(35科目)					2	68	0	—		14	6	0	0	0	22	
既 修 外 国 語	Communicative English Ⅰ	1・2・3・4	○		2			○		0	0	0	0	0	5	
	Communicative English Ⅱ	1・2・3・4	○		2			○		0	0	0	0	0	5	
	English Writing	1・2・3・4	○		1			○		0	0	0	0	0	5	
	English Speaking	1・2・3・4	○		1			○		0	0	0	0	0	5	
	Academic English Ⅰ	1・2・3・4	○		1			○		1	0	0	0	0	0	
	Academic English Ⅱ	1・2・3・4	○		1			○		0	0	0	0	0	2	
	小計(6科目)	—			6	2	0	—		1	0	0	0	0	22	

初修外国語		ドイツ語Ⅰ	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	3	
		ドイツ語Ⅱ	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	3	
		ドイツ語Ⅲ	1・2・3・4	○		1		○			0	0	0	0	0	2	
		ドイツ語会話Ⅲ	1・2・3・4	○		1			○		0	0	0	0	0	1	
		フランス語Ⅰ	1・2・3・4	○		2		○			1	1	0	0	0	2	
		フランス語Ⅱ	1・2・3・4	○		2		○			1	1	0	0	0	2	
		フランス語Ⅲ	1・2・3・4	○		1		○			0	1	0	0	0	0	
		フランス語会話Ⅲ	1・2・3・4	○		1			○		1	1	0	0	0	0	
		中国語Ⅰ	1・2・3・4	○		2		○			1	0	0	0	0	3	
		中国語Ⅱ	1・2・3・4	○		2		○			1	0	0	0	0	4	
		中国語Ⅲ	1・2・3・4	○		1		○			1	0	0	0	0	2	
		中国語会話Ⅲ	1・2・3・4	○		1		○			1	0	0	0	0	1	
		韓国語Ⅰ	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	4	
		韓国語Ⅱ	1・2・3・4	○		2		○			0	0	0	0	0	4	
		韓国語Ⅲ	1・2・3・4	○		1		○			0	0	0	0	0	1	
		韓国語会話Ⅲ	1・2・3・4	○		1		○			0	0	0	0	0	3	
		小計(16科目)	—		0	24	0	—			7	4	0	0	0	35	
専門科目	基礎科目	心理学概論	1	○	2			○			6	3	0	0	0	4	
		心理学研究法	3	○	2			○			0	2	0	0	0	0	
		心理統計法	2	○	2			○			0	1	0	0	0	0	
		心理学実験Ⅰ	2	○	2				○		0	1	0	0	0	0	
		心理学実験Ⅱ	2	○	2				○		0	1	0	0	0	1	
		臨床心理学概論	2	○	2			○			1	0	0	0	0	0	
	関連科目	早期体験学習（多職種連携）	1	○	2				○		3	3	0	0	0	0	
		人体の構造と機能及び疾病Ⅰ（医学概論）	1	○	2			○			2	0	0	0	0	0	
		人体の構造と機能及び疾病Ⅱ（解剖学入門）	2	○	1			○			2	0	0	0	0	0	
		人体の構造と機能及び疾病Ⅲ（生理学入門）	2	○	1			○			1	0	1	0	0	0	
		人体の構造と機能及び疾病Ⅳ（生化学・分子生物学入門）	2	○	1			○			1	1	0	2	0	0	
		小計(11科目)	—		19	0	0	—			16	12	1	2	0	5	
専門科目	基礎科目	学習・言語心理学	3	○	2			○			0	1	0	0	0	0	
		知覚・認知心理学	2	○	2			○			0	1	0	0	0	0	
		神経・生理心理学	3	○	2			○			1	0	0	0	0	0	
		発達心理学	2	○	2			○			1	0	0	0	0	0	
		青年心理学	3	○	2			○			1	0	0	0	0	0	
		障害者・障害児心理学	3	○	2			○			2	0	0	0	0	0	
		教育・学校心理学	2	○	2			○			0	0	1	0	0	1	
		心理演習Ⅳ（グループ・コミュニケーション演習）	3	○	2				○		1	1	1	0	0	1	
		社会・集団・家族心理学	2	○	2			○			0	1	0	0	0	0	
		心理演習Ⅴ（コミュニティ・アプローチ演習）	4	○	2				○		1	2	0	0	0	0	
		福祉心理学	3	○	2			○			1	0	0	0	0	3	
		司法・犯罪心理学	3	○	2			○			0	1	0	0	0	1	
		産業・組織心理学	3	○	2			○			0	1	0	0	0	0	
		心理的アセスメント	2	○	2			○			1	0	0	0	0	0	
		心理演習Ⅲ（心理的アセスメント演習）	3	○	2				○		2	1	0	0	0	0	
		感情・人格心理学	2	○	2			○			1	0	0	0	0	0	
		健康・医療心理学	3	○	2			○			1	1	0	0	0	3	
		心理学的支援法（カウンセリング概論）	2	○	2			○			0	0	1	0	0	0	
		人間性心理学	3	○	2				○		1	1	0	0	0	1	
	社会学系	公認心理師の職責（心理師実践職能論）	2	○	2			○			3	1	1	0	0	0	
		心理演習Ⅰ（コミュニケーション演習）	2	○	2				○		1	0	1	0	0	0	
	社会学系	心理演習Ⅱ（心理面接演習）	3	○	2				○		1	1	1	0	0	1	
		心理実習Ⅰ（心理支援実習）	3	○	2				○		3	4	1	0	0	0	
	社会学系	関係行政論（社会医学・関係行政論）	2	○	2			○			1	1	0	1	0	0	
		社会福祉論	2	○	2			○			1	0	0	0	0	1	

関連科目	医学系	人体の構造と機能及び疾病Ⅴ（心理援助職のための内科的疾患概説）	3	○	2			○			1	0	0	0	0	0	
		発達小児科学	3	○	2			○			1	3	0	2	0	2	
		精神疾患とその治療（精神医学）	3	○	2			○			1	0	0	0	0	0	
		心身医学	3	○	2			○			1	0	0	0	0	0	
		生命倫理学	2	○	1			○			1	0	0	0	0	0	
		心理実習Ⅱ（チーム医療実習）	4	○	2				○		7	2	1	0	0	1	
		チーム医療実習指導Ⅰ	4	○	1				○		7	2	1	0	0	1	
		チーム医療実習指導Ⅱ	4	○	1				○		7	2	1	0	0	1	
		病理学・免疫学概説	2	○	1			○			3	2	0	3	0	0	
	教育系	微生物学・医動物学概説	2	○	1			○			2	0	1	1	0	0	
		災害医学・緩和ケア	3	○	1			○			2	1	0	0	0	2	
		医療薬理学	3	○	1			○			1	0	0	0	0	1	
		教育原論	2・3・4					2	○		2	0	0	0	0	0	
		障害児心理学	2・3・4					2	○		1	1	0	0	0	0	
課題研究	ゼミ・卒業研究	臨床心理学基礎研究Ⅰ	3	○	2			○		5	5	1	0	0	0		
		臨床心理学基礎研究Ⅱ	3	○	2			○		5	5	1	0	0	0		
		臨床心理学研究Ⅰ	4	○	2			○		5	5	1	0	0	0		
		臨床心理学研究Ⅱ	4	○	2			○		5	5	1	0	0	0		
		卒業研究	4	○	4			○		5	5	1	0	0	0		
		小計(44科目)	—	—	79	0	4	—		86	56	16	7	0	20		
合計(296科目)		—	—	118	315	4	—		316	154	32	21	0	195			
学位又は称号		学士（臨床心理学）				学位又は学科の分野				文学関係、教育学・保育学関係							
卒業・修了要件及び履修方法									授業期間等								
134単位以上を修得し、かつ、各科目区分ごとの卒業所要単位数を修得すること。 各科目区分ごとの卒業要件は次のとおり。 Ⅰ. 全学共通科目 36単位以上 内訳 ライフデザイン 1単位以上 健康・スポーツ 2単位 大学入門ゼミ 2単位 情報リテラシー 2単位 学問への扉 2単位 主題科目 5単位以上 学問基礎科目（文系科目） 6単位以上 学問基礎科目（理系科目） 4単位以上 広範教養教育科目、高度教養教育科目 2単位以上 既修外国語 6単位以上 初修外国語 4単位以上 Ⅱ. 専門基礎科目 19単位 内訳 心理系 12単位 医学系 7単位 Ⅲ. 専門科目 79単位以上 内訳 心理系 46単位 社会学系 4単位 医学系 17単位 ゼミ・卒業研究 12単位									1 学年の学期区分				2 学期				
									1 学期の授業期間				15 週				
									1 時限の授業の標準時間				90 分				

授 業 科 目 の 概 要				
(医学系研究科臨床心理学専攻（博士後期課程）)				
科目 区分	授業科目の名称	主要授業科目	講義等の内容	備考
	臨床心理学講究 Research into Clinical Psychology		臨床心理学分野や近接する諸分野において最先端の実践及び研究を行っている学内外の専門家により、それぞれの分野、あるいは分野をまたいで行う共同実践、共同研究に関する最新の話題を提供する。学内外における学会・研修会等によるコンテンツを複数提供し、受講生は、それらの中から選択し参加する。選択にあたっては、自分の研究分野だけでなく、他の研究分野のコンテンツからも選択するようにする。担当教員は、話題提供者のオーガナイズを行う。講義形式であるが、少人数によるグループワーク等も実施する。 受講生が自分の研究分野や他の研究分野の先端的取り組みや専門家に触れることにより、現場の実践力と研究能力、プレゼンテーションスキルを磨くことを目的とする。また、最新の知見を共有し、実践と研究を統合する力を育成する。 【教員の研究分野】 1. 竹森 元彦 事例研究、スクールカウンセリング、福祉心理学 2. 橋本 忠行 心理アセスメント、協働的/治療的アセスメント 3. 神原 憲治 心身医学、応用精神生理学、内科学 4. 角 徳文 ライフサイエンス / 精神神経科学、精神医学、認知症 5. 川人 潤子 認知行動療法、心理教育、産業心理学 6. 野口 修司 家族心理学、災害支援、ブリーフセラピー 7. 坂中 尚哉 深層心理学、臨床スポーツ心理学、表現療法 8. 谷淵 真也 コミュニティ・アプローチ、多文化共生、行動療法、学生相談 9. 長谷 綾子 多職種連携、スーパーヴィジョン、学生相談 10. 太田 美里 被害者支援、トラウマケア	共同
臨床 研究 科目	臨床心理学プロジェクト研究 Clinical Psychology Project Research		主指導教員または他の教員が主導する研究プロジェクトに参加し、研究目的の達成に向けた活動や協働を実践する。受講生はプロジェクトの全過程を体験し、研究計画の立案、データ収集・分析、成果のまとめ、そして社会への還元というプロセスを通じて、先端的な研究スキルを修得するとともに、個人の成果とチームとしての成果を両立させる能力を養う。また、他分野の教員や学生との交流を通じて多角的な視点を養い、研究活動を心理職養成に応用するスキルを向上させる。 【教員の研究分野】 1. 竹森 元彦 事例研究、スクールカウンセリング、福祉心理学 2. 橋本 忠行 心理アセスメント、協働的/治療的アセスメント 3. 神原 憲治 心身医学、応用精神生理学、内科学 4. 角 徳文 ライフサイエンス / 精神神経科学、精神医学、認知症 5. 川人 潤子 認知行動療法、心理教育、産業心理学 6. 野口 修司 家族心理学、災害支援、ブリーフセラピー 7. 坂中 尚哉 深層心理学、臨床スポーツ心理学、表現療法 8. 谷淵 真也 コミュニティ・アプローチ、多文化共生、行動療法、学生相談 9. 長谷 綾子 多職種連携、スーパーヴィジョン、学生相談 10. 太田 美里 被害者支援、トラウマケア	共同 演習

	臨床心理学における倫理 The Ethics of Clinical Psychology		臨床心理学及び関連分野における研究倫理と臨床実践上の倫理的配慮について学ぶ。最新の事例や理論に基づく講義を通じて、倫理的な問題についての理解を深める。また、少人数によるグループワークやディスカッションを通じて、受講生自身の専門活動を倫理的観点から省察する機会を提供し、倫理原則を遵守した研究や臨床実践を遂行する能力を養う。 【教員の研究分野】 2. 橋本 忠行 心理査定、臨床研究における倫理 10. 太田 美里 心理面接、臨床心理学的地域援助における倫理	共同
	臨床心理学高度実践Ⅰ Advanced Clinical Psychology Practice 1		受講生が臨床心理学に基づく自己省察能力とクライアントやコミュニティの背景や問題の特性を的確に整理し、論理的かつ効果的に説明する事例発表の技能を身につける。受講生が自ら担当した心理面接、心理査定、臨床心理学的地域援助の事例を、事例検討会、グループスーパーヴィジョン、個人スーパーヴィジョンで共有し、修士課程の院生、他の受講生、教員からのフィードバックを受けることで、臨床実践における課題を多角的に捉える力を養い、臨床心理士及び公認心理師としての専門性を高める。さらに、その成果を学会や研修会で発表する。 【教員の研究分野】 1. 竹森 元彦 事例研究、スクールカウンセリング、福祉心理学 2. 橋本 忠行 心理アセスメント、協働的/治療的アセスメント 3. 神原 憲治 心身医学、応用精神生理学、内科学 4. 角 徳文 ライフサイエンス / 精神神経科学、精神医学、認知症 5. 川人 潤子 認知行動療法、心理教育、産業心理学 6. 野口 修司 家族心理学、災害支援、ブリーフセラピー 7. 坂中 尚哉 深層心理学、臨床スポーツ心理学、表現療法 8. 谷渕 真也 コミュニティ・アプローチ、多文化共生、行動療法、学生相談 9. 長谷 綾子 多職種連携、スーパーヴィジョン、学生相談 10. 太田 美里 被害者支援、トラウマケア	共同 演習
臨床心理学 臨床実践科目	臨床心理学高度実践Ⅱ Advanced Clinical Psychology Practice 2		受講生が臨床心理学に基づく事例発表へのフィードバック力と事例研究能力を向上させる。事例発表会において、受講生が発表者及びフロアの両方の役割を担い、事例の多角的な分析と建設的な議論を行う。また、教員や専門家からスーパーヴィジョンを受けることで、新たな視点やより深い洞察を得る機会を提供する。これにより、発表スキルやフィードバック技術をさらに高め、臨床心理学の理論と実践の統合を図る。 【教員の研究分野】 1. 竹森 元彦 事例研究、スクールカウンセリング、福祉心理学 2. 橋本 忠行 心理アセスメント、協働的/治療的アセスメント 3. 神原 憲治 心身医学、応用精神生理学、内科学 4. 角 徳文 ライフサイエンス / 精神神経科学、精神医学、認知症 5. 川人 潤子 認知行動療法、心理教育、産業心理学 6. 野口 修司 家族心理学、災害支援、ブリーフセラピー 7. 坂中 尚哉 深層心理学、臨床スポーツ心理学、表現療法 8. 谷渕 真也 コミュニティ・アプローチ、多文化共生、行動療法、学生相談 9. 長谷 綾子 多職種連携、スーパーヴィジョン、学生相談 10. 太田 美里 被害者支援、トラウマケア	共同 演習

	臨床心理学高度実践Ⅲ Advanced Clinical Psychology Practice 3	臨床心理士及び公認心理師の指導者としての資質を高めることを目的とし、事例発表会において発表者及びフロアの役割を担いながらスーパーヴィジョンを受ける。発表者としては、事例を論理的かつ効果的に整理・説明するスキルを養い、フロアとしては、他者の事例に対して建設的なフィードバックを行い、議論をリードする能力を習得する。また、教員によるスーパーヴィジョンに陪席して実践的指導力を学ぶ。これにより、指導者としての分析力、提案力、倫理的判断力、リーダーシップを向上させ、実践現場での他者支援やチーム運営に必要な専門性を確立する。 【教員の研究分野】 1. 竹森 元彦 事例研究、スクールカウンセリング、福祉心理学 2. 橋本 忠行 心理アセスメント、協働的/治療的アセスメント 3. 神原 憲治 心身医学、応用精神生理学、内科学 4. 角 徳文 ライフサイエンス / 精神神経科学、精神医学、認知症 5. 川人 潤子 認知行動療法、心理教育、産業心理学 6. 野口 修司 家族心理学、災害支援、ブリーフセラピー 7. 坂中 尚哉 深層心理学、臨床スポーツ心理学、表現療法 8. 谷淵 真也 コミュニティ・アプローチ、多文化共生、行動療法、学生相談 9. 長谷 綾子 多職種連携、スーパーヴィジョン、学生相談 10. 太田 美里 被害者支援、トラウマケア	共同 演習
特別研究	特別研究 Special Study	臨床心理学分野における研究遂行能力を育成することを目的として、博士論文作成やその後の研究活動に必要な能力の個別指導を行う。具体的には、研究課題の設定、検討課題の整理、先行研究のレビュー、調査・実験の設計、データ分析手法、論文執筆、発表方法、研究倫理の遵守など、研究全般に必要な知識と技能を習得する。受講生が自立した研究者として活動できるよう、教員複数名が段階的かつ体系的な指導を提供する。 【教員の研究分野】 1. 竹森 元彦 事例研究、スクールカウンセリング、福祉心理学 2. 橋本 忠行 心理アセスメント、協働的/治療的アセスメント 3. 神原 憲治 心身医学、応用精神生理学、内科学 4. 角 徳文 ライフサイエンス / 精神神経科学、精神医学、認知症 5. 川人 潤子 認知行動療法、心理教育、産業心理学 6. 野口 修司 家族心理学、災害支援、ブリーフセラピー 7. 坂中 尚哉 深層心理学、臨床スポーツ心理学、表現療法 8. 谷淵 真也 コミュニティ・アプローチ、多文化共生、行動療法、学生相談 9. 長谷 綾子 多職種連携、スーパーヴィジョン、学生相談	共同 演習

	研究指導 Doctoral dissertation supervision		研究指導は、教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)を踏まえ、指導教員ごとに「研究指導計画書」に基づき実施する。研究指導計画は、各年次ごとに、学位論文の完成を目的として立案する。 学生は、専門分野に関して、指導教員の指導の下、選択した研究テーマについての学位論文の完成を目指す。指導教員は、自らの専門分野に関する研究テーマについて、学生が調査・分析等を展開し、研究内容を系統的にまとめられるよう研究指導を行う。 【教員の研究分野】 1. 竹森 元彦 事例研究、スクールカウンセリング、福祉心理学 2. 橋本 忠行 心理アセスメント、協働的/治療的アセスメント 3. 神原 憲治 心身医学、応用精神生理学、内科学 4. 角 徳文 ライフサイエンス / 精神神経科学、精神医学、認知症 5. 川人 潤子 認知行動療法、心理教育、産業心理学 6. 野口 修司 家族心理学、災害支援、ブリーフセラピー 7. 坂中 尚哉 深層心理学、臨床スポーツ心理学、表現療法 8. 谷渕 真也 コミュニティ・アプローチ、多文化共生、行動療法、学生相談 9. 長谷 綾子 多職種連携、スーパーヴィジョン、学生相談	共同
--	--	--	--	----